③　サステナブルファッションの推進

＜事例紹介１＞

「サステナブルファッション・プラットフォーム協議会の取組について」

大阪府およびエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

（サステナブルファッション・プラットフォーム協議会）

大阪府

環境農林水産部 循環型社会推進室 資源循環課

課長補佐　梅本 敬史

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

経営企画グループ サステナビリティ推進室

室長　西田 哲也

サステナブルファッション・プラットフォーム協議会の取組について

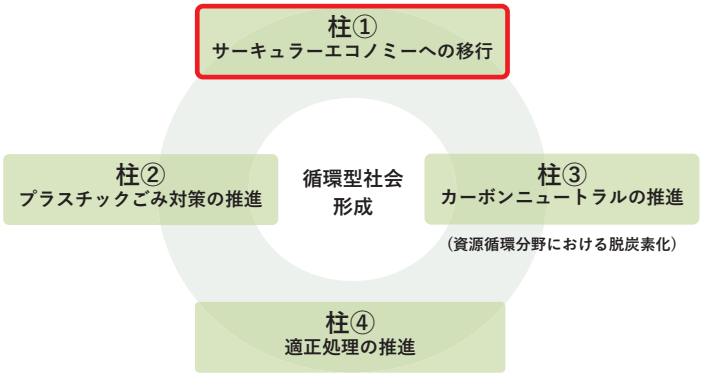
サステナブルファッション・プラットフォーム協議会事務局
（大阪府、エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社）

サーキュラーエコノミーの推進

大阪府循環型社会推進計画（2026年３月策定）

循環型社会の形成に向けて、府民、事業者、市町村、府の各主体が果たすべき役割を認識した上で、連携・協働し、ごみの減量化、資源の循環、適正処理に取り組みます。

◆施策の４つの柱

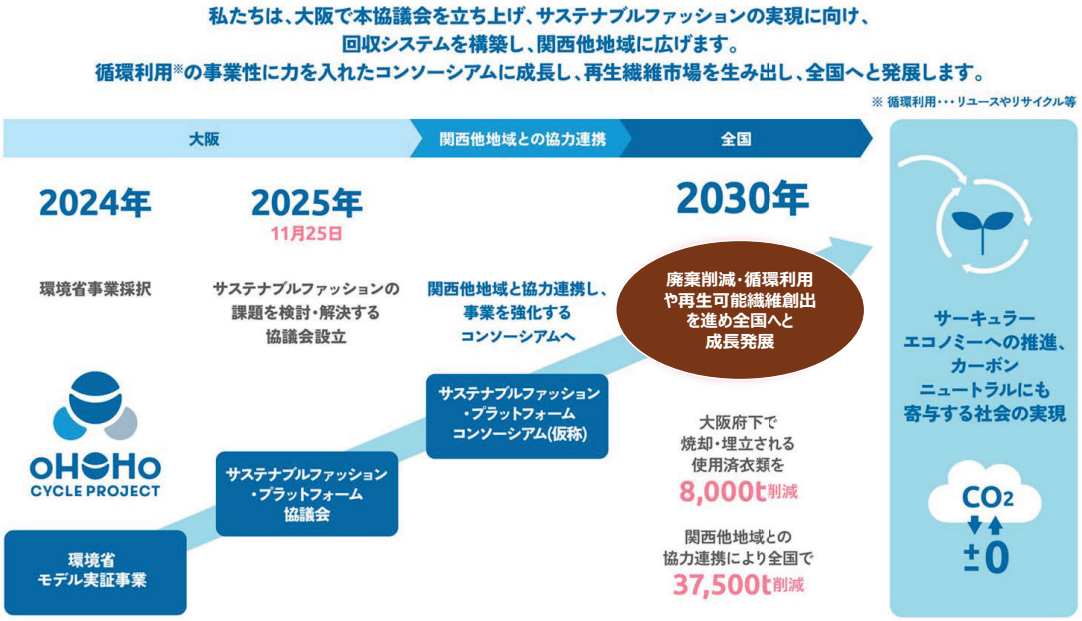


◆講じる主な施策（一部抜粋）

柱①	動静脈連携の促進	サーキュラーエコノミーに関する府内の状況を把握するとともに、排出者や再生材利用者等の交流機会を創出する。
	サステナブルファッションの推進	**衣類のライフサイクル全体に携わる関係者との共同により、サステナブルファッション・プラットフォーム協議会の取組を推進する。**
柱②	ワンウェイプラスチックの排出抑制の推進	「おおさかマイボトルパートナーズ」により、マイボトルの利用啓発・給水スポットの普及等を行う。
	プラスチックごみの分別収集等の促進	市町村に対して、容器包装・製品プラスチックの分別収集や家庭由来のペットボトルの水平リサイクルに関する先進事例等の情報提供を行う。
柱③	脱炭素に配慮したリサイクル製品の普及	「大阪府リサイクル製品認定制度」において、カーボンフットプリントが算定された製品を認定することで、関連する製品の普及を推進する。
	脱炭素社会に対応した資源循環の展開	排出事業者に対し、再資源化事業等高度化法により認定されたCO_2対策に取り組む処理業者の選択を促すような情報発信を行う。
柱④	太陽光パネルのリサイクルの推進・適正処理	今後、顕著な増加が予想される使用済太陽光パネルについて、国が検討中の制度を踏まえ、適正にリサイクル・処理されるよう周知等を行う。
	不適正処理の未然防止・早期発見	遊休農地等における不適正処理の未然防止や早期発見・是正を図るため、JA等を通じた農家への警戒の呼びかけ、ドローンを活用した監視指導を実施する。

サステナブルファッションの取組

大阪府は2021年に包括連携協定を締結していたエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社との共創の一環として、2024年度にサステナブルファッション・プラットフォーム構築に向けた取り組みに参画しました。



oHOHo CYCLE PROJECT（オホホサイクルプロジェクト）

2024年度に「oHOHo CYCLE PROJECT」を立ち上げ、不要になった衣類を回収・選別し、再販やマーケットニーズに合わせてリサイクルへとつなげる取組を実施しました。



使用済衣類の回収と循環利用の全体像



回収ボックス

【2024年度実績（10月９日～12月１日）**】**

- **設置場所**　府内 65 箇所（単日イベント含む）
- **回収実績**　4,932 kg

（リユース83.5%、リサイクル13.4%、サーマルリサイクル3.1%）

【2025年度実績（11月１日～12月19日）**】**

- **設置場所**　府内 76 箇所
- **回収実績**　4,972 kg

（リユース85.8%、リサイクル12.9%、サーマルリサイクル1.3%）

サステナブルファッション・プラットフォーム協議会

「oHOHo CYCLE PROJECT」での2年間の共創・実証を経て、2025年11月に企業・自治体と共同で、「サステナブルファッション・プラットフォーム協議会」を設立しました。

■参画団体（12企業５自治体）

青山商事株式会社 / H2O RETAILING / 阪急阪神百貨店 / エイチ・ツー・オー商業開発 / JR西日本SC開発株式会社 / F.CDM Fiber cdm co.,ltd / Earth hacks / shikibo / MORIRIN The Standard / 住友大阪セメント / TOKIO MARINE NICHIDO 東京海上日動 / MILK BOTTLE SHAKERS / 大阪府 / 堺市 SAKAI CITY / 吹田市 SUITA CITY / 泉佐野市 IZUMISANO CITY / 藤井寺市 FUJIIDERA CITY



▲ 協議会設立時 共同記者発表

協議会の組織体制

■組織体制

サステナブルファッション・プラットフォーム協議会

回収

oHOHo CYCLE PROJECT

環境省モデル実証事業2024年、2025年採択

加盟企業

★青山商事／★エイチ・ツー・オー リテイリング
★JR西日本SC開発／
阪急阪神百貨店／エイチ・ツー・オー商業開発／
MILKBOTTLE SHAKERS／
大阪府／堺市／吹田市／泉佐野市／藤井寺市

地域行政との協力連携

様々な地域行政の皆さまと対話し、
連携・協業で課題解決

生活者との連携

地域生活者、店舗等への
来店者との連携

脱炭素効果の可視化

Earth hacks

ロジスティクス	検討中
選別・リユース	★ファイバーシーディーエム
トレーサビリティ	★ファイバーシーディーエム
リサイクル	シキボウ、モリリン、住友大阪セメント

地域社会の豊かな未来に貢献するため、**「捨てる」から「つなぐ」**を合言葉に、サプライチェーンが一体となった衣類における**地域共創型サーキュラーエコノミーの実現**をめざします。

協議会の主な活動・今後の取組予定

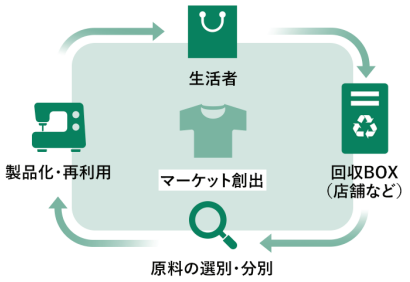
■主な活動

透明性の高い
回収システムの構築



生活者が手軽に使用済衣類を回収に出し、
継続できる透明性の高い
回収システムの構築

サステナブルファッション
マーケットの創出



回収した使用済衣類の循環利用
(リユースやリサイクル等)に基づく
サステナブルファッションマーケットの創出

■今後の取組予定

- 使用済衣類の
  回収・リユース・リサイクル事業
- 繊維TO繊維にとどまらない、
  多様なリサイクルの実現
- より透明度の高い
  トレーサビリティの確立
- 会員企業等の
  マッチング
- 使用済衣類に関連する
  地域課題解決
- CO2排出量の可視化と
  削減施策の検討
- 官民連携での
  生活者への啓発活動
- 最新動向の調査・共有

協議会の主な活動

自治体・事業者向け
使用済衣類の回収に関するグッドプラクティス集　に掲載されました

2025年度版 「衣類のマテリアルフロー」にデータ協力しました
－環境省モデル実証事業における実証データを提供－

「デコ活」推進事業に採択されました

メディアでの掲載・放映実績

サステナブルファッション・プラットフォームの核となる選別工程
（日本最大級規模＋約200種類にも及ぶ選別ノウハウ）





ファイバーシーディーエム株式会社　りんくう工場において取材
（2026年1月9日　テレビ大阪　やさしいニュース）

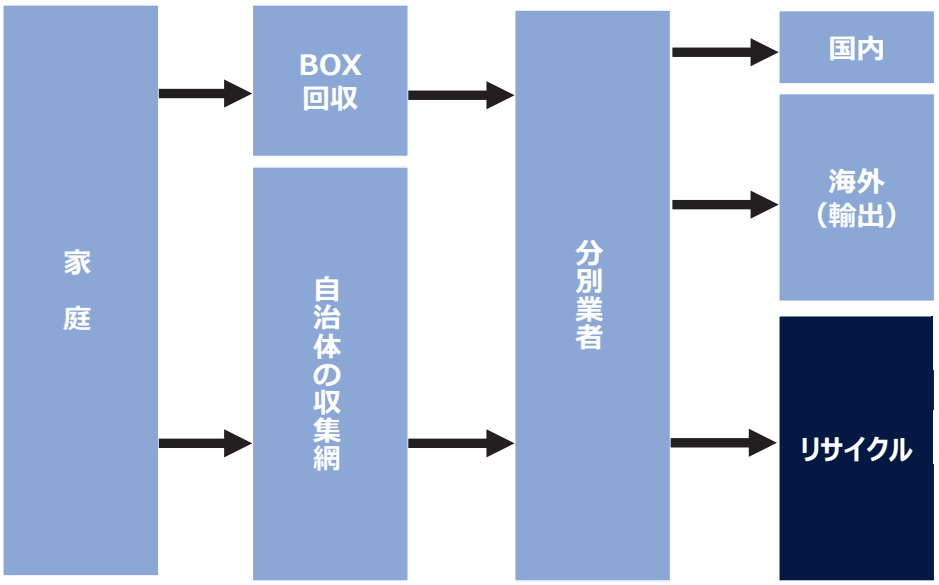
視聴者からの反応　－テレビ大阪「やさしいニュース」より

コメント原文
素晴らしい取り組みですね。大阪から全国、そして世界へ広がってほしいです。
服を捨てる時の罪悪感がすごかったので、こういう場所があるのは本当に助かります。
行政ももっと積極的に回収ルートを作ってほしい。ゴミ袋有料化よりこういう仕組みが先。
安易に安い服を買い、すぐに捨てる習慣を見直さないといけないと痛感しました。
もっと身近な場所、例えばスーパーやコンビニに回収ボックスを置いてほしいです。
1%しか国内で売れない現実に驚きました。いかに買い過ぎているか分かります。
選別作業のベテランさんの技術が凄すぎる。触るだけで素材が分かるなんて。
汚れや破れがあってもいいというのはハードルが下がって出しやすい。
大量生産しているメーカー側にも、もっと責任を持って関わってほしいです。
古着を東南アジアに送るのもいいけど、現地でのゴミ問題にならないか少し心配。
建材ボードのデザインが良いですね。一般販売されたら家具として検討したいです。
子供服はすぐにサイズアウトするので、こういう循環ルートは親としてありがたい。
140kgも回収されてるなんて、みんなきっかけを待ってたんですね。
大阪府庁でもやってるの知らなかった！もっと広報頑張ってほしい。

その他コメント原文
アパレル企業はこの動画を全社員に見せるべき。売る責任を考えてほしい。
もっと多くの自治体がこの協議会に参加してほしい。 行政回収の仕組み作り、期待しています。
SDGsって言葉だけじゃなく、こういう実働が見えるのは信頼できる。
大阪の百貨店の取り組み、他県も見習ってほしいです。 日本全国の百貨店で標準化してほしい。
企業が連携してプラットフォームを作るのは今の時代に合っている。 行政が動くのを待つより、民間が先行するのは良い形。
大阪の活気を感じるプロジェクトですね。大阪の誇りです。この革命、 ずっと見守って応援し続けます！
200種類に分ける手間に頭が下がります。ゴミにするのは簡単だけど、 繋ぐのは大変。丁寧な選別が質の高い再利用を生んでいるんですね。
大阪初っていうのが、さすが商売の街。全国展開待ってます。 大阪府知事はこのプロジェクトをもっとアピールすべき。
大阪から日本を変える革命、頑張ってください！
子供にこの動画を見せました。物を大切にする心を学んでほしい。
思い出の詰まった服だからこそ、ゴミにしたくない。
学校の授業でこういう動画を見せるべきだと思います。 子供の情操教育にも良さそうな内容。

- 民間主導の官民一体となった共創が特徴
- より多くの自治体・業界の巻き込みを期待
- 生活導線上の回収拠点設置により利便性向上
- 安心・信頼できる透明度の高いトレーサビリティ

多様なリサイクルルートを持つことで回収衣料の循環利用をさらに促進



▶繊維へのリサイクル

シキボウ：
「繊維 to 繊維」アップサイクルシステム「彩生」

▶繊維以外へのリサイクル技術の拡大・商業利用

モリリン：
廃棄衣類と廃木材を配合してプレス成型をした繊維リサイクルボード「PANECO® board M」
大阪府岸和田市で設備を増強し製造

住友大阪セメント：
衣類を再利用する循環資源の構築

本取組のめざす方向性

服を捨てない社会を次の当たり前へ

「透明性」と「実行力」で回収した衣類の行き先や活用方法を曖昧にせず、
服が捨てられずに活かされ続ける循環を社会の当たり前にしたいと思います。

